



心と心をつなぐ窓—あいさつ

校庭の彩は、華やかな桜の花から緑の木々へと変わってきました。明るい太陽とさわやかな風、一年で最も心地よい季節の頃となりました。新学期も始まり1カ月が過ぎ、様子をうかがっていた子どもたちも新しい環境にだいぶんじんできたようで、友だちとの話し声も、遊びの輪も大きくなってきました。一方では教師の子どもたちを注意喚起する声も日増しに大きくなり、良くも悪くも学校全体が活気を帯びてきました。

さて、「おはようございます」で始まる一日の生活。私も校門で毎朝、子どもたちを出迎えています。子どもたちの「おはようございます。」の明るく元気なあいさつで「さあ、今日も一日がんばるぞ!」と気持ちを新たにするとともに、さわやかな気持ちにもなります。あいさつは人の心と心をつなぐ窓といわれるように自分の心が気持ちよければ相手の心にも気持ちの良さが伝わることと思います。

しかしながら、現代社会は価値観の多様化、選択性の増大、個人の主体性の確立などによる人間関係の希薄化が言われています。しかし、あいさつをきっかけにして、お互いがさわやかな気持ちになり、相手を認めることにより、よりよい人間関係を構築することができるはず。だれも「おはようございます。」「こんにちは。」と言われて、嫌な気持ちになる人はいないはず。

人と人の関わりにおいては、第一印象が大切であるということをよく言われますがあいさつも重要な要因です。ですから、子どもたちにとって、当たり前な基本的な生活習慣としてあいさつが自然にできることが大切です。将来、社会に巣立ったときにも、あいさつができることは最も大切なことのひとつです。とりわけ、子どもたちの明るく元気な声のあいさつと笑顔は、どんな高価なプレゼントよりも、一番心に残る最高のプレゼントなのではないでしょうか。

本年度、元気のよい挨拶が学校中にあふれるようにとスローガンを掲げ、あいさつ運動の取り組みを進めています。まだ端緒についたばかりで、ちょっと子どもたちの元気が足りないような気がしますが、継続は力といわれるよう学校での取り組みを引き続き行っていきたいと考えています。家庭におかれましても、この取り組みをご理解いただき、あいさつの大切さを話していただけたらと考えています。

葛城の子どもたちの「あいさつ」を通して地域の方々ともつながり地域の方々に元気を与えられるようにしたいものです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

あいさつ運動スローガン

あ——明るい声で
い——いいえがお
さ——先に
つ——伝えよう 自分から

初めての授業参観・懇談・総会

4月26日に今年度初めての授業参観がありました。お忙しいなか、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。一年生にとっては初めての、また在校生にとっては新しいクラスと担任で作る授業の様子をご覧いただけたかと思えます。どのクラスも一生懸命学習していました。また参観いただいた様子や感想を、家庭でも子どもたちにお話しいただけたらと考えています。

また、その後開かれたPAT総会から、今年度のPTA活動が始まりました。24年度の役員の皆様本当にありがとうございました。新役員・委員の皆様、1年間よろしくお願いいたします。

清掃たてわり活動

異年齢グループでひとつの場所を掃除するたてわり清掃が始まりました。

6年生が1年生にほうきの使い方を教える姿、5年生が3年生に段取りを指示し自分がして見せる姿、4年生が重いバケツを率先して持ち2年生に絞り方を伝える姿が見受けられました。



このように低学年は高学年に学び、高学年は低学年の見本となって自分たちの学校をきれいにするために頑張っています。

2年生の町たんけん

2年生の生活科で自分たちの住む町の自然・人々・社会などに関心を持って、地域の良さを発見し愛着を持てるよう「町たんけん」の取り組みをしています。4月23日には馬場地区のたんけんをしました。当日、保護者の方には子どもたちと一緒に行動し、子どもたちの安全の確保に努めていただき、また訪問先ではトイレや休憩場所の提供をしていただくなどたくさんの地域の皆様のご協力をいただきました。



今後、三ヶ山地区・木積地区・蕎原地区等のたんけんも続けて予定しています。保護者や地域の皆様にはなにかとご協力をお願いさせていただく時があると思いますが、その折にはよろしくお願いいたします。

6月2日は運動会です

運動会の練習が13日(月)から始まります。子どもたちが自分の目標をもち、全力で練習に取り組む意欲や態度を育てるとともに、集団行動を通してルールの大切さを確かめ、仲間づくりを一層進められる機会ともなります。練習の中で経験する嬉しさや悔しさ。それは、一人一人違いますが、一緒に喜んであげたり、励まし合ったりするかわりが、子どもたちを一層成長させていくのです。

運動会本番も大切ですがその過程も子どもたちと共有していただけたらと思います。6月2日が待ち遠しいです。

